

はこだて国際 科学祭



2009.8.22-30

www.sciencefestival.jp

函館から 地球の環境を 考える

主催：サイエンス・サポート函館
実行委員長：美馬のゆり
コーディネーター：金森晶作
はこだて国際科学祭2009ディレクター：渡辺儀輝、木村健一

参加機関：公立はこだて未来大学、函館市、函館工業高等専門学校、北海道大学水産学部、北海道教育大学函館校、
キャンパス・コンソーシアム函館、函館市地域交流まちづくりセンター、青少年のための科学の祭典函館大会、
北海道学術振興財団

連携：函館開港150周年記念事業

世界天文年2009公認企画

後援：函館市教育委員会、北斗市、北斗市教育委員会、七飯町、七飯町教育委員会、北海道、文部科学省、
リテッシュ・カウンシル、北海道新聞、函館新聞、NCV、FMいるか

Worldprocessor © 2005 by Ingo Günther and World Space Corporation 一切の画像の複製・転載は禁止致します。

写真提供：九州大学感性融合デザインセンター

九州大学感性融合デザインセンターの協力で、はこだて国際科学祭2009のメイン事業として2009年8月22日～30日
ワールド・プロセッサー「インゴギンター 108の地球展」を函館市地域交流まちづくりセンターで開催いたします。

サイエンス・サポート函館の事業は独立行政法人科学技術振興機構の地域科学技術理解増進活動推進事業「地域ネットワーク支援」を
受けて実施しています。 提案機関：函館市役所、運営機関：公立はこだて未来大学、実施組織：サイエンス・サポート函館

概要

2009年より毎夏、市内3エリアで展示、サイエンス・ショーや実験教室など、多様な科学イベントを開催します。国際交流都市函館で、ひとつをつなげ、日常生活の中に科学が文化的活動として根付くことを目指します。

開催期間 2009年8月22日～30日

開催場所 Aエリア：西部地区、Bエリア：五稜郭周辺、Cエリア：函館市民会館

はこだて国際科学祭



2009.8.22-30
www.sciencefestival.jp

函館開港 150年

函館の開港は、米・英・仏・蘭・露との修好通商を定めた「安政の5カ国条約」の1859年(安政6年)に発効から数えて150年目に当たります。このため2009年を「開港150周年」と位置付けて官民からなる『函館開港150周年記念事業実行委員会』を設立し、2008年から2009年にかけて記念イベントを挙ります。2009年のメイン事業は8月8日から16日にかけて、函館港内の緑の島をメイン会場に実施します。

会場名	スペース名	8/21(金)			8/22(土)			8/23(日)			8/24(月)			8/25(火)			8/26(水)			8/27(木)			8/28(金)			8/29(土)			8/30(日)			8/31(月)		
		午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜	午前	午後	夜			
函館市地域交流まちづくりセンター	2階フリースペース				1-1-1	ワールド・プロセッサー インゴ・ギンター「108の地球」展																												
	2階研修室A									1-1-2	サイエンス・トーク																							
	2階研修室B																																	
	1階おすすぬ散策ルートコーナー																																	
	1階歴史・祭事コーナー																																	
	1階Café																																	
	中庭																																	
金森ホール																																		
旧イギリス領事館																																		
五稜郭タワー	1階アトリウム																																	
函館市民会館	小ホール、大会議室																																	
	展示室																																	
	大ホール(固定席 1370席)																																	
市立熱帯植物園																																		
インターネット上																																		
函館市公共交通機関(路面電車)																																		

Aエリア-1 8月22日(金)から30日(日) 函館市地域交流まちづくりセンター 市民向け

【展覧会】ワールドプロセッサー インゴ・ギンター「108の地球」展 連携：九州大学感性融合デザインセンター

- 【イベント】科学夜話(サイエンス・カフェ)
- 【イベント】サイエンス・トーク(社会と科学のコアテーマセッション)
- 【イベント】街の記録を編み上げるデジタルアーカイブ 連携：函館マルチメディア推進協議会
- 【イベント】まちせん科学屋台

Aエリア-2 8月29日(土) 18:00-20:00 金森ホール 市民向け

【イベント】サイエンス・レクチャー「宇宙をうたう」
出演：海部宣男氏(前国立天文台長)+あがた森魚氏(アーティスト)
主催：北海道学術振興財団
後援：世界天文年2009日本委員会



函館市地域交流まちづくりセンター



サイエンスレクチャー



金森ホール



ワールド・プロセッサー インゴ・ギンター「108の地球」展
Worldprocessor © 2005 by Ingo Günther and World Space Corporation
写真提供：九州大学感性融合デザインセンター
一切の画像の複製・転載は禁止致します。



海部宣男氏



あがた森魚氏



MITAKA 体験コーナー

Bエリア 8月29日(土) 五稜郭タワーアトリウム 旅行者向け

【イベント】サイエンス・ショー(科学の鉄人 月僧秀弥氏ら)
【展示・デモ】科学屋台:公募(市民団体、教育機関、企業など)



五稜郭タワーアトリウム



Cエリア-1 8月30日(日) 函館市民会館 親子向け

【イベント】青少年のための科学の祭典函館大会
【イベント】函館高専メカニズムフェスティバル
【イベント】初来日! Dr.Bunhead サイエンス・ショー
主催：公立はこだて未来大学
共催：イノベーションプラザ北海道、プリテッシュ・カウンスル

Cエリア-2 8月30日(日) 函館市立熱帯植物園 親子向け

【イベント】昆虫観察会

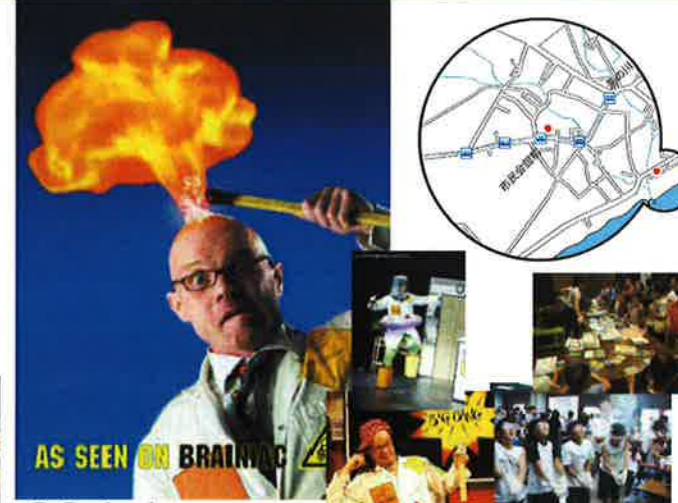


函館市民会館



青少年のための科学の祭典

メカニズムフェスティバル



Dr.Bunhead

